

# 幼稚園教諭・保育士等の職の理解・魅力向上・ 入職促進に関する今後の取組（案）

別添 1

## 背景

- ・ 養成校を卒業しても他業種への就職が多い  
（例：令和5年度 幼稚園免許状取得者のうち約7割が他業種）
- ・ 離職率が高い（例：令和4年度 幼稚園教諭の30歳未満の離職率は約6割）
- ・ 有効求人倍率が高い（例：令和5年度 幼稚園教諭2.49、保育士2.67）  
⇒人材の需要の高止まりに対し供給が追いついていない

## 目的

- ・ 将来の職業選択を見据えた小中高校生向けの幼稚園教諭・保育士等の職の理解・魅力向上・入職促進

## 現状の対応

- ・ 処遇改善（公定価格上の人件費引上げ、私立幼稚園への助成等）
- ・ 養成校を拠点とした幼児教育の魅力発信・向上事業
- ・ その他の補助事業

## 今後の取組

- ・ 文部科学省とこども家庭庁の連名で都道府県教育委員会等に対して、幼稚園教諭・保育士等の職の理解・魅力向上・入職促進に係る取組への協力を文書で依頼（①）
- ・ 都道府県教育委員会等から各学校に対して、幼稚園教諭・保育士等の職場体験・出前授業の実施の紹介及び受入れの検討依頼（②）

文部科学省・こども家庭庁

①

都道府県・指定都市教育委員会  
各都道府県（私立学校主管・幼稚園担当部）  
各国立大学法人附属学校（事務主管課） 等

②

国公立小学校・中学校・高等学校

幼稚園・保育所・認定こども園関係団体

職場体験（例：  
夏休み期間中の  
保育体験）・出  
前授業（例：現  
役の職員や幼児  
教育・保育関係  
者の講師派遣）  
等の開催

**職場体験・出前授業の機会を通じて、幼稚園教諭・保育士等の職への理解や魅力が向上し、将来的な志望者の裾野を拡大**